

平成19年度（社）日本音響学会九州支部総会資料

会 場：九州大学大橋キャンパス3号館2階、322教室
福岡市南区塩原4-9-1

日 時：平成19年3月31日（土曜日）
（13:00～14:20 役員会、3号館6階、601輪講室にて）
14:30～16:00 総 会
16:00～16:15 学生表彰式
16:20～17:10 講演会
講演会終了後 懇親会

総会議事：14:30～16:00

1. 平成18年度活動報告
2. 平成18年度収支報告
3. 平成18年度会計監査報告
4. 平成19年度活動計画
5. 平成19年度予算案
6. 新役員及び評議員の承認について
7. 電気関係学会九州支部連合会役員の承認について
8. 支部学生表彰について
9. その他

学生表彰式：16:00～16:15

講演会：16:20～17:10

佐賀大学工学部 機械システム工学科 瀬戸邦聰 教授
「ジェットスクリーチ今昔」

1. 平成 18 年度活動報告

事業年度：平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日

(1) 平成 18 年度会員現況

会員種別	平成 18 年 3 月 31 日現在	平成 19 年 3 月 31 日現在	平成 18 年度内 の増減
名誉会員	0	0	0
終身会員	4	4	0
正会員	187	189	+2
学生会員	96	84	-12
会員数 合計	287	277	-10
賛助会員	3 社 3 口	3 社 3 口	0

(2) 支部総会定足数の確認

支部総会（平成 19 年 3 月 31 日 14:30～16:00）において、

議決権を持つ会員数：名誉会員数、終身会員数、正会員数の合計 193 名

定足数：39 名（議決権を持つ会員数の 5 分の 1）、

出席者 26 名、委任状 62 名、計 88 名であるので、総会成立。

(3) 事業内容

1. 九州支部主催または共催の研究発表会、研究会等の実施

開催日	支部主催 共催の別	会合名(開催場所)
5 月 26 日(金)	共催	建築音響研究会（大分大学）
9 月 28(木)、29 日(金)	共催	電気関係学会九州支部連合大会（宮崎大学）
10 月 19(木)、20 日(金)	共催	音響化学・超音波研究会（九州大学）
11 月 23 日(金)、24 日(土)	共催	電気音響研究会（九州大学）
12 月 15 日(金)	共催	騒音・振動研究会（九州大学・西新プラザ）
12 月 16 日(土)、17(日)	共催	聴覚研究会（九州大学）
1 月 12 日(金)	共催	騒音・振動研究会（沖縄産業支援センター）
1 月 13 日(土)	共催	音楽音響研究会（九州大学）
1 月 27 日(土)	主催	Kyushu-Youngnam Joint Conference on Acoustics 2007 (KYJCA07)

2. 九州嶺南音響学会 (KYJCA) 開催概要について

2007年1月27日(土)九州大学大橋キャンパスにおいて、日本音響学会九州支部と韓国音響学会嶺南支部の第3回ジョイント研究発表会(KYJCA07)が開催された。参加者は、日本側51名(内学生30名)、韓国側23名(内学生14名)、計74名であった。発表は、特別講演2件(日韓各1)、口頭発表12件、ポスター発表22件の計36件であった。翌28日(日)には、大分県別府市において、大分大学の鶴副支部長および秋田先生らが中心となり、関連シンポジウムが開催された。参加者は、日本側7名、韓国側23名で、発表は3件であった。

3. 学生表彰の実施

平成18年度内に九州支部が主催または共催した、研究発表会、研究会における学生の発表を対象として応募者を募り、特に優れたものを表彰する事業を行った。平成19年1月29日に応募案内を送付した結果、2月10日の締め切りまでに合計で13件の応募があった。その内訳は、学部4年生が5件、大学院修士課程学生が6件、大学院博士課程学生が2件である。審査を平成19年2月に行い、3月の総会開催時に表彰式ができるようにした。審査協力者数は11名、表彰対象者数は3名である。なお、表彰対象者の詳細は後の議事で報告する。

4. 電気関係学会九州支部連合会における活動

1) 電気関係学会九州支部連合大会

平成18年9月28、29日に、宮崎大学で開催。

総数538件の発表が行われた。

応用音響・音声部門では12件の発表が行われた。

2) 会議出席

平成18年5月25日 第1回役員会(新旧役員会)(九州大学)

平成18年9月28日 第2回役員会(宮崎大学)

(上記会議の重要な審議事項は、IEEE福岡支部の連合会加入による会則の修正、平成19年度連合大会の準備状況など。)

3) 連合大会運営委員会委員

平成18年度大会 九州大学大学院芸術工学研究院 河原一彦委員

(4) 事務、その他の活動

1. メーリングリストの維持、管理

メールアドレスの維持、管理。

サーバ・ネットワーク管理委員(熊本大学工学部 苮木禎史委員)による運営。

2. インターネットを利用した支部の活動の公開 (継続)

掲載内容の充実:九州支部関連文書、支部からのお知らせ、支部行事の報告、研究室訪問の充実。同上のサーバ・ネットワーク管理委員による運営。

3. 役員選挙の実施および役員会、総会の開催

平成19年3月に実施、開催。

2. 平成18年度日本音響学会九州支部決算（案）

平成19年3月31日

収入の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成18年度 予算額	平成18年度 決算額	差異 決算一予算	決算備考
1. 補助交付金	401,000	401,000	0	
(1) 支部交付金	401,000	401,000	0	
2. 事業収入	75,000	125,000	50,000	
(1) Kyuusyu-Youngnam Joint Conference登録料	75,000	125,000	50,000	
3. その他の収入	0	515	515	預金利子
当期収入合計(A)	476,000	526,515	50,515	
前期繰越再交付金	808,389	808,389	0	
支部扱い前期繰越収支差額	805,914	805,914	0	
(源泉税本部預かり繰越額)	2,475	2,475	0	
収入合計(B)	1,284,389	1,334,904	50,515	
支出の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成18年度 予算額	平成18年度 決算額	差異 決算一予算	決算備考
1. 事業費	580,000	563,477	△16,523	
(1) 連合大会費	30,000	30,000	0	
<1>電気関係学会九州支部連合会分担金		30,000		
(2) 研究会補助金	60,000	40,000	△20,000	
<1>建築音響研究会		10,000		
<2>電気音響研究会		10,000		
<3>騒音振動研究委員会(2件)		20,000		
(3) 交流推進経費	40,000	0	△40,000	
(4) Kyuusyu-Youngnam Joint Conference費	370,000	447,613	77,613	
<1>会場費(九大)		25,000		20000(九大)+5000(別府)
<2>予稿集ポスター印刷費		210,000		
<3>文房具消耗品費		23,677		
<4>アルバイト代		54,000		会場設営, 案内他 3人x900円/時間x15時間
<5>特別講演謝金(その1)		10,000		源泉徴収10%
<6>特別講演謝金(その2)		20,000		租税条約に基づき源泉徴収0%
<7>弁当その他		104,936		
(5) 学生表彰	50,000	45,864	△4,136	
<1>トロフィー代+紙袋		45,864		
(6) その他の事業経費	30,000	0	△30,000	
2. 事務費	159,199	84,741	△74,458	
(1) 支部総会経費	38,499	36,282	△2,217	
<1>総会会場代		11,350		
<2>特別公演謝金		10,000		
<3>アルバイト代		11,700		会場設営, 資料作成 1人x900円/時間x5.5時間, 1人x900円/時間x7.5時間
<4>茶菓		3,232		
(2) 役員会費	2,500	1,575	△925	
<1>茶菓		1,575		
(3) 文具消耗品費	18,200	0	△18,200	
(4) 通信印刷費	40,000	43,000	3,000	
<1>返信用の切手代		16,000		
<2>総会案内の送付代		15,600		
<3>同印刷費		11,400		
(5) 諸手数料	5,000	3,884	△1,116	振込み手数料
(6) ネットワーク環境整備費	30,000	0	△30,000	
(7) その他の管理費	25,000	0	△25,000	
3. 予備費	0	0	0	
当期支出合計(C)	739,199	648,218	△90,981	
当期支出差額(A)-(C)	△263,199	△121,703	141,496	
次期繰越収支差額(B)-(C)	545,190	686,686	141,496	
今期繰越金返金	545,190	686,686	141,496	

3. 平成 18 年度会計監査報告


会計監査の結果、適正と認められたので報告する。


平成 19 年 3 月 31 日

日本音響学会九州支部

支部長 高良 富夫 殿

日本音響学会九州支部

会計監査 瀬戸 邦聰 

会計監査 緒方 公一 

平成 18 年度収支決算書について、関係書類とともにその内容を監査した結果、法令および支部規則に照らして正当であることを認めます。

4. 平成 19 年度活動計画

事業年度：平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日

(1) 事業計画

1. 九州支部主催または共催の研究発表会、研究会等の実施

平成 19 年度も前年度並みの開催数を見込んでいる。講演会、学会等の開催協力にも適宜、対応する。平成 19 年度は「学生のための研究発表会」を開催する。

2. 学生表彰の実施

平成 19 年度内に九州支部が主催または共催する、研究発表会、研究会および「学生のための研究発表会」における学生の口頭発表を対象として応募者を募り、特に優れたものを表彰する。今年度に引き続き、募集方法・審査方法について関係者で検討を加える。

3. 電気関係学会九州支部連合会における活動

分担金の支出、役員の派遣。連合大会が 9 月 18, 19 日（火、水）に琉球大学にて開催される。平成 17 年度からの連合大会運営方針に基づき、開催の当番学会は、主当番学会 電気学会／副当番学会 電気設備学会。

（日本音響学会 2007 年秋季研究発表会は、9 月 19-21 日（水-金）山梨大学で開催予定）

(2) 事務、その他の活動

1. メーリングリストの管理移行

<意図>ボランティアベースの運用から、(今後の方向性と思われる)音響学会本体への資源集中。管理の明確化。

<状況>メーリングリストを音響学会本体 asj.gr.jp に移行する案については昨年度役員メーリングリスト会議で了承。総会の出欠票を利用して、九州支部メーリングリストへの登録勧誘を実施。これらの結果を含めて 19 年度メーリングリストを整備予定。

2. インターネットを利用した支部の活動の公開（継続）

掲載内容の充実：九州支部関連文書、支部からのお知らせ、支部行事の報告、研究室訪問の充実。

サーバのメンテナンスや Web コンテンツの作成などについては、学生アルバイトの利用についても検討する。

3. 役員選挙の実施および役員会、総会の開催

平成 20 年 3 月に実施、開催。

5. 平成19年度日本音響学会九州支部予算（案）

平成19年3月31日

収入の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成19年度 予算額	平成18年度 予算額	差異 19年予算-18年予算	備考
1. 補助交付金	401,000	401,000	0	
(1) 支部交付金	401,000	401,000		
2. 事業収入	0	75,000	△75,000	
(1) Kyuusyu-Youngnam Joint Conference登録料	0	75,000		
3. その他の収入	0	0	0	
当期収入合計(A)	401,000	476,000	△75,000	
前期繰越再交付金	686,686	808,389	△121,703	
支部扱い前期繰越収支差額	685,256	805,914		
(源泉税本部預かり繰越額)	1,430	2,475		
収入合計(B)	1,087,686	1,284,389	△196,703	
支出の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成19年度 予算額	平成18年度 予算額		備考
1. 事業費	499,200	580,000	△80,800	
(1) 連合大会費	30,000	30,000		
<1>電気関係学会九州支部連合会分担金	30,000			
(2) 学生のための研究発表会	180,000	0		
<1>会場使用料	20,000			
<2>特別講演準備補助	20,000			
<3>講演資料作成費	80,000			
<4>アルバイト代	50,000			
<5>その他の経費	10,000			
(3) 研究会補助金	60,000	60,000		
(4) 交流推進経費	40,000	40,000		
<1>連合大会準備推進費	0			
<2>ASK嶺南支部交流費	40,000			
(5) Kyuusyu-Youngnam Joint Conference費	109,200	370,000		
(6) 学生表彰	50,000	50,000		
(7) その他の事業経費	30,000	30,000		
2. 事務費	158,700	159,199	△499	
(1) 支部総会経費	38,000	38,499		
<1>総会会場代	12,000			
<2>特別公演謝金	10,000			
<3>アルバイト代	13,500			
<4>その他の経費	2,500			
(2) 役員会費	2,500	2,500		
(3) 文具消耗品費	18,200	18,200		
(4) 通信印刷費	40,000	40,000		
(5) 諸手数料	5,000	5,000		振込み手数料
(6) ネットワーク環境整備費	30,000	30,000		
(7) その他の管理費	25,000	25,000		
3. 予備費	0	0	0	
当期支出合計(C)	657,900	739,199	△81,299	
当期支出差額(A)-(C)	△256,900	△263,199	6,299	
次期繰越収支差額(B)-(C)	429,786	545,190	△115,404	
今期繰越金返金	429,786	545,190	△115,404	

6. 平成 19 年度支部役員および評議員選挙結果

平成 19 年 3 月 31 日

(社) 日本音響学会九州支部

任期：平成 19 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

有効投票数 73 票 各候補者は 71 票を獲得し、承認された。

役職別	候補者氏名	勤務先
評議員 (5名選定)	一ノ瀬 裕	九州産業大学情報科学部
	白石 君男	九州大学大学院芸術工学研究院
	中園 与一	九州東海大学工学部
	西 宏之	崇城大学情報学部
	藤本 一壽	九州大学大学院人間環境学研究院
庶務幹事 (1名選定)	勝瀬 郁代	近畿大学産業理工学部
会計幹事 (1名選定)	山内 勝也	長崎大学工学部
会計監査 (1名選定)	上田 和夫	九州大大学院芸術工学研究院

来年度まで任期が継続する役員は、以下のとおり。

任期：平成 18 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日

支部長 : 高良 富夫
副支部長 : 大鶴 徹
評議員 : 川井 敬二
同 : 幸田 晃
同 : 福島 学
同 : 藤原 恭司
同 : 松永 昭一
庶務幹事 : 鏑木 時彦
会計幹事 : 鮫島 俊哉
会計監査 : 緒方 公一

7. 電気関係学会九州支部連合会役員承認について

○ 平成 19 年度は、電気関係学会九州支部連合会に 3 名の役員を派遣することが決まっている。以下を候補者として提案する。

日本音響学会九州支部 における役職	電気関係学会九州支部連合会 における役職	役員氏名
支部長	理事	高良 富夫
庶務幹事	役員（庶務幹事）	鏑木 時彦
庶務幹事	役員	勝瀬 郁代

○ 平成 19 年度の連合大会運営委員会委員について、熊本大学工学部 菖木禎史先生を候補者として提案する。

参考資料

<連合会の運営方法>

(平成 16 年 9 月 27 日開催の電気関係学会九州支部連合会役員会にて決定)

平成 17 年度から、主当番学会と副当番学会との協同で連合大会を運営する。主副の当番学会グループの構成は下記のとおりとし、主副各グループから毎年交代で 1 学会が（下記の記載の順番で）当番を務める。

主当番候補学会：電気学会、電子情報通信学会、情報処理学会

副当番候補学会：映像情報メディア学会、照明学会、電気設備学会、日本音響学会、IEEE 福岡支部

平成 20 年度までの当番学会は下記のとおり。

年度	当番学会	開催校
平成 19 年度	電気学会 電気設備学会	沖縄
平成 20 年度	電子情報通信学会 日本音響学会	大分

平成 17 年度からの各学会からの派遣役員数は下記のとおり。

主副の別	当番学会	それ以外の当番候補学会
主	7 名	5 名
副	5 名	3 名

音響学会九州支部としては、副当番学会になったとき 5 名、副当番候補学会になったとき 3 名の役員を出すことになる。

<役員取り決めの覚え書き(一部抜粋)>

(平成17年9月29日開催の電気関係学会九州支部連合会役員会にて決定)

(平成18年5月25日開催の電気関係学会九州支部連合会役員会にて改正)

新役員会構成について

- ・ 各学会から、支部長・庶務幹事を推薦する。
- ・ 主当番学会から、加えて5名の役員（内2名は会計幹事 or 会計監査役、内1名は運営委員会委員長）
- ・ 副当番学会から、加えて3名の役員（内2名は会計幹事 or 会計監査役）
- ・ 主当番候補学会2学会からは、加えて学会当り3名の役員
- ・ 副当番候補学会4学会からは、加えて学会当り1名の役員
- ・ 役員会メンバーに、佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄選出の役員が入ることが望ましい。
- ・ 主当番学会は役員の内、1名は福岡以外の各県から、1名は企業から、役員を選出することが望ましい。
- ・ 副当番学会は役員の内、1名は福岡以外の各県から選出することが望ましい。

8. 支部学生表彰について

18名の役員中、11名の方からいただいた審査結果に基づき、学部生、大学院博士前期課程、大学院博士後期課程の各カテゴリーで最も得点の高かった、以下の3名を表彰することとしたい。

学生氏名（よみがな）：長西 将弘（ながにし まさひろ）

学生所属：熊本大学 工学部 数理情報システム工学科 4年

論文題目：物体の回折現象を用いた音源到来方向推定のための基礎的検討
- 3素子アレイを用いた特定方位角における仰角推定 -

学会、研究会等の名称：電気関係学会九州支部連合大会

指導教員氏名：宇佐川毅

学生氏名（よみがな）：山内 源太（やまうち げんた）

学生所属：九州大学芸術工学府修士課程1年

論文題目：Variable reflection acoustic wall system by active sound radiation

学会、研究会等の名称：KYJCA2007

指導教員氏名：尾本章

学生氏名（よみがな）：鈴木 久晴（すずき ひさはる）

学生所属：九州大学芸術工学府博士後期課程3年

論文題目：アクティブ残響箱のFDTD法による数値解析

学会、研究会等の名称：建築音響研究会（大分大学）

指導教員氏名：尾本章

9. その他